



やっぱり 交流が大事!!

新型コロナウイルスの感染が拡大していくなか、ステイホームの要請と“3密”の禁止で大人数での集まりを自粛し公共施設は閉鎖され、私たちは集まって話し合う機会と場所を今は、奪われています。(2020年4月中旬記)

職場では、在宅勤務を推奨され、自宅でパソコンにむかって1人作業、一日職場の誰とも、話さない日が続いています。メールのやりとりも一方通行で、全員へ発信されても、返信は発信者に返すだけ、みんなの共通認識にはなりません。パソコン通信で、会議はできますが顔を合わせての話し合いでなければ、意思疎通も難しいです。これでは、今まで以上にみんなが何を考えているのかわからなくなり、疑心暗鬼になって個人解決に走って

しまい、職場の団結が遠くなります。

私たち「まなぶの仲間」の活動も、集まれる条件を奪われ学習、話し合い、交流の場から遠ざかってしまっています。外出自粛で、誰とも会えず、「なぜか、どうしてか、それでいいのか」という相互討論もできずに、一方的に情報を流され何も考えずに受け入れてしまいそうです。

だからこんな時こそ、顔を合わせて学習交流する第一学習会が、必要だと思いますが、自宅待機で会えなくても、仲間のぬくもりが感じられるように連絡をとりあうことが大切ではないでしょうか。新型コロナウイルスの感染が沈静化して、集まれるようになったときにみんなと再開できるよう、いつでも準備をしておきましょう。